

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2009年6月21日現在

**概況** オレゴン州の2009年6月21日に終る1週間の気象は、前週より低目の気温となり各地に降雨の観られる気象であった。Willamette Valleyの最高気温は76~79度Fであり、平均気温は平年並みか平年を2度F程上回った。NC地区の最高気温は73~80度Fであったが、平均気温は平年を3~8度F下回った。1週間の降水量はWillamette Valleyでは0.01~0.85インチ、NC地区では0.17~0.60インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.4日(前週:5.3日)であった。土壌水分は前週より“Short”が増加した。冬小麦は全州の99%が出穂した。Sherman郡の土壌の浅い圃場の冬小麦は水分不足の症状が現れていたが、気温が低目であったことが小麦にとって有効であった。冬小麦並びに春小麦の作柄は共に前週より評価が落ちた。NC地区の春先から現在までの降水量は例年より多いが、同地区は長年の早魃より立ち直っておらず、小麦の生育は必ずしも良くない。但し、この週のように気温が急上昇せず比較的low目に推移していることは、小麦の単位収量の減少の心配は取り敢えず少ないと見込まれていた。

### 土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	3	30	65	2
	Last week	3	26	65	6
Subsoil	This week	7	19	70	4
	Last week	8	17	70	5

### 冬小麦の生育状況(\*)

Spring wheat (%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Headed	99	94	93	94

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	7	26	36	27	4
Last week	4	19	38	36	3

### 春小麦の生育状況(\*)

Spring wheat (%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Headed	NA	NA	NA	NA

### 春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	3	20	34	37	6
Last week	2	19	35	41	3

(\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2004,2005,2006,2007 and 2008 crop years